



選考基準

公正な採用のために



履 歴 書

平成 年 月 日 生

写真をはる位置 (20mm×25mm)

ふりがな		性別	
氏名		電話番号	()
生年月日	昭和 年 月 日 生 (満 歳)	電話番号	()
学年がな		電話番号	()
職付がな			
ふりがな			
休職中の			
連絡先			
年 号			

新規大学等卒業予定者用

上映時間 24分 [C#3190]

ビデオ版 69,300円 (本体66,000円)

※字幕入り版あり [C#3129]



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

<http://www.toei.co.jp/edu/>

企画意図

人材を採用をするときには、応募者の基本的人権に配慮し公正な採用選考を心がけることが大切です。このビデオは、企業サイドと応募者の両面から採用選考の場面を描き、企業にとっても応募者にとっても幸せな採用選考のあり方を考えるものです。

内 容



採用面接評定表

面接日	年 月 日	氏名	学校名	大 学
評定項目	観 察 事 項			
理解力	<ul style="list-style-type: none"> * 質問の内容を的確にとらえることができる * 的確、迅速に反応して答える * 誤りをなおす時、相手の発言をうまく取り入れて、自分の組み立てる * 問題の分析、掘り下げにすぐれている 			
判断力	<ul style="list-style-type: none"> * 自分自身の面接評定表 * 考え方に弾力性がある * 常識をはずれたような判断をしない * 迷走しなかつた判断がほしい 			



就職活動中の藤堂美歩と井原亮介は、同じ建設会社の面接試験を受けたことがきっかけで知り合いになる。地震で自宅が崩壊した経験のある亮介は、安心して住める住宅を提供したいという志を持ち、建設会社を希望している。しかし、失業中の父親のことを面接で聞かれて落ち込んでいた。一方、美歩は、何となく建設会社の面接を受けたただけだった。

美歩の父親、藤堂武史はある建設会社の人事部長。面接の時期を迎えて選考の仕方について確認作業を行っていた。「応募者の基本的人権を尊重し、適性と能力のみを選ぶ基準とする。本人に責任のない本籍地、親の仕事や家庭環境等、本来自由であるべき思想・信条等を採用条件にしないこと」と部下に説明していた。

後日、美歩は大手企業の面接試験を受ける。しかし、面接官は美歩の容姿について話すだけでなく、選考に関係のない質問ばかり。帰宅後「あの会社はやめる」と両親に訴える美歩。「名前が知られていても、人を大切にす企業とは思えない。改めて自分の仕事を見直す必要があると思ったよ」と武史も批判した。

このような就職活動の経験から美歩にも仕事への意欲が芽生えてくる。「やりたいことが段々とみえてきた。人に喜んでもらえる仕事がしたい」と亮介に語るのだった。

一方、武史の会社では採用試験の内容について詰めていた。作文テーマや、面接中に世間話を控えること、外見で判断しないこと。会社を選んだ理由、どんな仕事をしたいのか、自分のセールスポイントなどを中心に質問していくことを確認していった。「お互いが一緒に働きたいと思える人間にならないとね。だから応募者の適性と能力をしっかりと見極める採用選考を心がける」と武史は部下に語った。

そして、亮介は美歩の父親の会社とは知らず、武史が面接官を務める面接試験を受けることに。武史と部下たちは、亮介に応募動機などを慎重に聞いていった…。

プロデューサー・・・中鉢 裕幸 真野 友也 脚本・演出・・・滝坂 裕二
斎藤 拓 町井 新一

制作協力・・・株式会社 クリックス

企画・制作・・・東映株式会社 教育映像部

2008年作品

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631
関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026
広島出張所 広島市中区八丁堀16-10 〒730-0013 ☎082-511-2066
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101